

状態依存両立不可能性の定量化

Thursday, September 11, 2025 4:10 PM (1h 35m)

両立不可能性（incompatibility）は、不確定性原理から示唆される非可換な 2 つの物理量に対する同時測定不可能性などに関連し、量子基礎において重要な概念とされてきた。本研究では、状態、測定、操作の両立不可能性を状態依存交換子によって特徴付け、量子二乗平均平方根測度及びダイヤモンド距離により定量化する新たな手法を提案する。そして、本提案手法によって定量化させた両立不可能性が不確定性原理とどのような関係にあるのか議論する。

Primary author: Mr EMORI, Haruki (Hokkaido University)

Presenter: Mr EMORI, Haruki (Hokkaido University)

Session Classification: ポスター ②